

『あるって くるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで非営利組織の『あるって くるぶ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせするメディアです。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・

どなたでも参加できますが、会員特典があります

あるってくるぶギャラリー

—活動のご報告—

◇あるって くるぶ企画『圓城寺俊之展』

1999年3月4日より14日まで現代アートの、圓城寺俊之さんをゲストにお迎えして個展が開かれました。オープニング・パーティでは作家自ら参加するバンド“ZERO VOID”による演奏があり、—キーボード、ギター、ターンテーブル—音が弾けていました。弾けていたのは音だけではありません、圓城寺さんのペインティングされたパネルの上では火花が弾けていました。溶接の。時間と場を共有した私達の心の中でも何かが弾け新しい時間の始まりを感じました。



あるって くるぶ 組曲 高橋道弘

3、バリ島の田の日本人、アジア人、宇宙人
小野寺優元 '99.1.30 (土)
インドネシアは豊かな島々のつらなり！
火山もならば、田もならば。
中でもバリ島には、豊かな神々が、
路地にも庭にも窓辺にも！

その田のふちに絵の具が並び、
田の草取りのそばに小野寺さん。
稲を育てる人々がえがいた絵が、
三番町ギャラリーに咲く。

ここにはあれをかきこんでよ、いいよ、
これでどうだい、まあいいか。
やがて、夕日が、バリ島にはないオレンジになって
地平線で歌う。

ガムラン音楽に人々が集まり、暗闇にのびやかに広がる。
やがてサルの王様が踊り上がり、小猿達がうずをまく。

その絵を、川越につどう人々がいつくしむ、
三番町ギャラリーで。
日本とバリ島の田と、バリ島と日本の神々が集う、
川越に。

b-(1)

アルテ クルブ 事務局：草野建築設計事務所・草野 律子

電話 03-3866-0245 ファクス 03-3866-0246

三番町ギャラリー：川越市南通町14-3 電話 0492-26-7735



—これからのスケジュール—

◆あるって くるぶ企画展

金子 清美展「平面」 1999年4月8日～18日
オープニング・ミニコンサートを予定しています

作家プロフィール

- 1997年 モリスG個展 (東京銀座)
- 1997年 第2回昭和シェル石油現代美術賞
最優秀賞 (東京展、パリ展)
- 1997年 現代日本美術展
(東京都、京都市美術館)
- 1996年 現代日本美術展
(東京都、京都市、新潟市)
- 1993～7年 新象展 (奨励賞、展賞)
- 1996～7年 紙わざ展 (静岡島田)
- 1995～7年 ザッピング (現代美術8人展)

藤井 龍徳展「インスタレーション」

1999年6月3日～13日
コンセプトは「ふりそそぐ」の予定です
右城真・林義治展「古楽器製作」

1999年7月8日～18日
7月10日(土)17:00～オープニングパーティ
立川 叔男 (リュート奏者) 氏による古楽器の演奏
があります。

- 百鬼丸展「切り絵」 1999年9月2日～12日
- 根岸 和弘展「平面」 1999年10月21日～31日
- 和田 章展「陶」 1999年11月18日～28日
- たべけんぞう展「立体」 1999年12月9日～19日
楽しくて、ちょっと悲しいクリスマスの展示です
—これから企画します—

越生の里山写真展 1999年5月の予定です。

会期末定：コラボレーション・「わっはっは」
この日は「わらって くるぶ」といいます



会期末定：木彫 (立体)



① あるってくるぶ ワークショップ

—活動のご報告—

■ 美術館探訪・東京都現代美術館の見学

2月13日(土) 寒かった日でした。ちょうど美術館を訪れた時間に、企画展の「アクション行為がアートになるとき 1949-1979」のパフォーマンスが始まろうとしている所で、ボクシングアートの一部始終を見てしまいました。「行為」のあり方を通じて表現の可能性と生きることの意味を問う美術の表現であることは了解できたと思います。

「様々な美術表現の歴史が、それを生み出した時代と社会に生きる人間の体験の歴史を表わすものとなり得るとしたら、とりわけそのなかにおける「行為=アクション」をめぐる様々な試みの足跡をたどることは、次世代の美術表現への理解を深めるばかりでなく混迷の時代に生きることを改めて省みる多くの機会を提供するものと思います。」(美術館ニュース)

次の企画展示、「MOTアニュアル1999 :

ひそやかなラディカルズム」

では、さりげなく、つつましく、ひそやかな、と根本的に、急進的な、洗練された何物かを(美術館ニュース)にある、視覚的なヴォリュームの欠如と生活に結びついた日常性などの特徴のなかに見ることができると思われました。アルテクルブ企画で4月にゲストとして登場していただく予定の金子清美さんの作品にもこのような既成のカテゴリーをこえた主張があるように思われます。

② □ 越生・高取山ハイキングを計画しています

期日：4月25日(土) 但し予定です
植物と歩くことが好きな方は草野まで連絡して下さい。集合場所、時間などの詳細は後日お伝えいたします。

□ 入間市の武蔵豊岡教会が都市計画道路にかかるため 取り壊しの可能性があります。今のうちに見学会を企画したいと思います。所有者の承諾が得られ次第、日時をお知らせします。

完成・大正12年

設計者・ウィリアム メレル ヴォリーズ

③ あるってくるぶ コンサート

—活動のご報告—

演奏家の息づかいが伝わる生の音の感動を分かち合いましょう!

—これからのスケジュール—

□ 会場当番ボランティア・募集のお知らせ

「あるってくるぶ」はボランティアが自主的に参加して、様々な芸術活動やまちづくり運動を支援している会です。そのなかに会員の一人々がギャラリーのオーナーになる日があります。あなたもそんな支援者として、作家と時間を共有し、新しい自分を発見してみませんか?

☆期日：4月8(木)、9(金)、10(土)、11(日)
15(木)、16(金)、17(土)、18(日)

時間：前半 12:00~16:00

後半 16:00~19:00 いずれか

会場当番は時間が拘束されます、参加された方には薄謝の他、ポイントを差し上げたいと思います。年末のプレゼントをお楽しみに!
参加を希望される方は草野までご連絡下さい。

□ 東京都葛飾区では住民参加の都市計画マスタープランづくりを目指して、昨年より区内の全地域より参加者を募り「都市マス勉強会」を開催して来ました。その経過を広く皆さんに知っていただくために、発表シンポジウムを催すことになりました。当日はどなたでも無料で参加いただけます。地区別に別れてワークショップも行います。当「アルテクルブ」事務局の草野の住んでいる地域でもあります。柴又の帝釈天と矢切りの渡し見物かねてお出かけ下さい。

☆期日：3月28日(日)

時間：午後1時~4時30分

会場：葛飾区青戸地区センター

葛飾区青戸5丁目20-6、03-3601-7441

主催：都市マス勉強会参加者・葛飾区都市計画課

問い合わせ：葛飾区都市計画課 川島・下村

03-3695-1111 内線 3406

草野建築設計事務所 03-3866-0245

“パネルディスカッション”

コーディネーター：日端 康男氏 (慶応大学)

パネリスト： 中林 一樹氏 (都立大学)

木下 勇氏 (千葉大学)

都市マス勉強会参加者・区民

早川 勝之氏 (都市計画部長)

—これからのスケジュール—

4月8日(木) 金子 清美さんの個展でオープニングコンサートを催します。

今年7月10日(土) 古楽器製作者の右城真さん、林義治さんの二人展でリユート奏者・立川 叔男さんによる演奏があります。